

あっちの世界では建築だった

こっちの世界ではインテリアになった

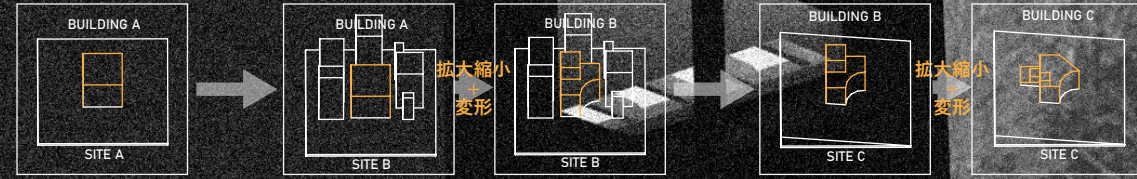
あっちの世界では建築だった

『にもかかわらず』の建築へ

縮小・拡大の操作

House for Don Quixote

□設計方法



1. 形態の移行

建築をインテリアに転換する。そんな馬鹿げたことが果たして可能なのだろうか。本提案では実験的にその操作を行う。

□操作手順

1. 形態の移行
2. スケールの調整
3. つじつま合わせ

主にこの3つの操作を行う。

簡潔にまとめれば、これは概念的なコンバージョンである。とある敷地に全く別の条件で建てられた建築の形態を利用して

マンションの一室をリノベーションする試みである。

つまり、そのリノベーションは全く関係のない建築を手がかりに展開される。そこで大きな問題になるのが

スケールである。そもそもそれなりのスケールをもった建築をマンションの一室に収めるには無理がある。それを解決すべくスケールの調整を行う。しかし、スケールの調整とはいっても単なる拡大縮小である。本提案ではXYZ軸全てで0.25倍している。そのため、かつては部屋だったものが家具(机)になったりとしぐはぐな部分がいくつも生じる。また、改修前とのしぐはぐな部分も残る。それを少しずつ調整する操作が3つ目のつじつま合わせである。このようにしてできた空間は何を意図して行われたか操作がわからない要素がいくつも存在する。この偶然の産物とでもいえるような空間をつくる

ことが目指される。

Floor Image

Plan Image

1LDKマンションの一室をリノベーションする

1LDKマンションの一室をリノベーションする

断面図

次なる変換へ

3. つじつま合わせ

笑うこと、それは世界をつなぐ変換機役割であった

いつもどおりなんとなくスマホを眺めていたらスマホのバッテリーがなくなったので充電しようと思い、スマホをアダプターでコンセントに繋いだその瞬間、ボンッという音とともに火花をあげて爆発した。幸い感電や火事といった大事にはならなかったが、スマホが使えなくなった。男は笑っていた。この笑いは一瞬にして起こった出来事への驚きからくるものなのか、それが大事にいたらなかった安心感からくるものなのか、アダプターの脆さに対する怒りからくるものなのか、スマホが使えなくなった不安なのか、それらすべての感情を含んだ困惑なのかわからない。ただ男は笑っていた――

それでも世界は相変わらずちぐはぐな様相を呈していた

変換機

東京のマンションに一人で暮らす男性。

男の生活はほとんど自動的なものだった。朝起きて会社に行き、仕事が終わって帰宅すると寝るまでなんとなくスマホをながめる。とくに何かがあるわけでもなかった時間だけが過ぎていく。そんな生活でも不満はなかった。いや、たどくは不満がわかってしまったのである。郊外の一般的な住宅街に生まれ、裕福ではないが少し手を伸ばせば大概のことはなんとかなるような環境で暮らしてきた男にとって、生活とは日常的な諸行為の繰り返しでしかなく、ましてそこに理想など見出す余地もなかった。社会人になり都内の1LDKマンションで一人暮らしを始めてからもそれは同様であった。マンションの周辺には最近で話題の店や小洒落た雰囲気のある最寄り駅から電車に乗れば都内のどこへでもすぐに行ける。まさに『都市』と言える場所に住んでいる。しかし、いざ街へ出ていこうとは思えなかった。男にとって『都市』はリアルなものではないのである。そんな男の生活にあるささいな出来事が起こった。

変換機がショートした

すると、突然、女が玄関から入ってきた。見知らぬ人だった。その人は隣人だと言い、爆発音が聞こえたものだから心配になって助けに来たと言った。男は事情を説明して機械が壊れただけで助けてもらおうことないと言った。女はアダプターが壊れたのなら帰れなくなったと言いついた。そして今度は自身を建築家だと名乗り――私が壊れた変換機を作って差し上げましょう、とか言い出した。なぜ建築家が変換機なんてつくるとか聞いた疑問はさておき、反応に困り始めた。なんと、今度は医者だと言いついた。男は次第に怒りが込み上げてきた。すると女は「壊れたのはアダプターではなく、あなただったのね。その証拠にわたしがここにきてからあなたはずっと笑っているじゃない。いや、その前から笑っていたのね。そんな小さなデバイスに『変換機』を頼るから容量オーバーでショートしたのよ。あなたに必要な薬は現代社会のビックデータを処理できるほどの『変換機』しかないわ。わたしは薬剤師でもあるの。その薬を作りましょう」と言いつて姿が見えなくなった。男はそのあまりに非現実的な出来事に呆気に取られて、これは夢だろうと確信した。その男はまだ笑っていた。

(第一部 へつ)

Elevation Image

0389